



みんなに知ってもらいたい ヤングケアラーのこと

今月の



詳細 こども相談課

☎ (32) 6369

加賀谷 希颯さん



元岡 美冬さん



加藤 高 一郎センター長



安念 温菜さん



伊藤 愛さん



加藤 高 一郎さん プロフィール

- 北海道ヤングケアラー相談サポートセンター(略称:ヤンサポ)センター長
- ケアラー支援ネットワークえべつケアラズ代表
- 苫小牧市子ども子育て審議会専門委員

ヤングケアラーを支援するための活動を2015年から開始



ヤンサポHP

苫小牧総合経済高校生 × 北海道ヤングケアラー相談サポートセンター長

「ヤングケアラー」(大人が担うような家事や家族の介護などを、日常的に行っている子ども)のことについて、北海道ヤングケアラー相談サポートセンター加藤センター長から講話をいただきました。

また、座談会では苫小牧総合経済高校生から、「若い世代にヤングケアラーを知ってもらうために」などをテーマに意見をいただきました。

●「ヤングケアラー」の講話を聞いて感じたこと

加藤さん 講話について、どう感じましたか？
加賀谷さん ヤングケアラーになると、好きなことや能力があってもそれに取組めないのは、もったいないと思いました。

加藤さん みんなヤングケアラーになりたくてなっていないから。本人たちは、「他人からかわいそう」と言われたくないなどと思っている子が多いので、僕もそう言わないようにしています。

伊藤さん 家庭の事情で、勉強や登校ができないのはつらいですね。

加藤さん ヤングケアラーは成績の良い子が多いと思います。しかし塾に行く時間もお金もないし、親も行ってくれない...という子がいます。難しいですね。

元岡さん もし自分がヤングケアラーだったら、耐えられないかもしれないというのが心情です。ヤングケアラーは、きつと強い人なのだと思います。

加藤さん 実際、メンタルなどがとても強いと思います。一言憂せず、冷静な人が多いですね。

●若い世代に「ヤングケアラー」を知ってもらうには

加藤さん ヤングケアラーのことを、若い方知ってもらったためのアイデアがあればいいと思います。

加賀谷さん SNSでの拡散が良いと思います。

元岡さん SNSなどへの宣伝が良いと思います。

安念さん 既存のアニメとコラボしたり、ヤングケアラーについてアニメ化したら良いと思います。

加藤さん SNSは比較的簡単かもしれませんが、アニメもやってみようと思います。国の関係者は、「若い人たちに身近なやり方で周知をしたい」という話をしていたので、ぜひ国にも検討してもらいたいと思います。

●講話、座談会を通して感じたこと

伊藤さん 病院で、幼い子どもの保護者を見て大変そうに感じていましたので、もし若くしてその立場になると、もっと大変だと思いました。

加賀谷さん 当事者に、ヤングケアラーの問題について伝える勇気も大切だと思いますが、周りの人に認める心がないと、後悔することになるので、こういう人たちがいるんだという理解を、多くの方がもっと深めるべきだと思いました。

元岡さん 今回ヤングケアラーを初めて知って、いろいろな知識を得られましたし、身近にこのような人がいたら学んだことを生かせるのでは、と感じました。

安念さん ヤングケアラーという言葉は知っていたのですが、今回深く知ることができて良かったです。もし周りに知らない人がいたら、「ヤングケアラー」とはどのような意味ですと伝えて、手助けができる環境になってほしいと思いました。

加藤さん 僕も8年間活動しているのですけれど、ヤングケアラーについて知らない方が多いです。北海道では去年、ヤングケアラーに力を入れるための条例を作りました。僕もいろいろな市や学校に話に行っています。今回のように、皆さんの声をたくさん聞かせていただけると大変ありがたいので、皆さんも、今日聞いたことをどこかで話す機会があったら、拡散してください。



加藤センター長の講話はこちらから



座談会動画はこちらから

